

マルメ研修を終えて

日本橋すこやか歯科 大島拓也

今回はこのような貴重な機会を頂きして、関係各位の皆様ありがとうございました。
スウェーデンに行くのは初めてで、世界基準の医院を目指す上で絶対に見ておかなければならないと思っていました。実際に行ってみると、日本のような不健康に向かう医療システムではなく、当たり前のように健康に向かう医療を実践している人たちの空気感に驚きを感じました。既成概念を壊さなくてもあのような医療を実践できる環境がすでにそこにある、それが出来れば国民にとって一番良いことだと思います。国主導で行っているスウェーデンとは環境が違いますが、いま自分に出来ることを考えて自分からアクションを起こすことが重要だと思います。ダンエリクソン先生がおっしゃっていたように「think」し続けていきたいです。

またマイヨール先生の講義が特に印象的でした。彼女は学ぶ意欲を失うことなく、あの年齢まで教鞭に立ち、きらきらとプレゼンをしている姿に歯科医療への情熱を感じました。あのカリエスの進行速度の論文は感動して読んだのを覚えていましたが、その論文の著者が目の前にいるのに感動しきりでした。

このような学びの場は本当に大切に、またそこで出会う仲間の先生達も本当に大切です。今後もそのような場に接点を持ち続け、研鑽し合い、歯科医療を変えていきたいと思えます。